

三豊総合病院雑誌

Journal of Mitoyo General Hospital

Vol.39

December 2018

内 容

巻 頭 言	三豊総合病院雑誌第39巻の刊行に寄せて……………	笠原 真悟 ……	1	
研 究	当院における経皮経食道胃管挿入術 (PTEG) 施行症例の検討……………	遠藤 出 ……	4	
	Tolvaptan 早期使用を組み込んだ心不全パスの導入について……………	加藤 雄一 ……	9	
	V.A.C. Ulta® 治療システムを用いた皮膚難治性潰瘍の治療経験……………	稲井 雅光 ……	14	
	Vancomycin (VCM) 初期投与設計の実施は初回測定時における 目標血中濃度達成率を向上させる……………	向井 栄治 ……	19	
	うっ血性心不全症例に対するTolvaptan 早期使用心不全パスの 有効性についての検討……………	久保 輝明 ……	23	
	緩和ケア病棟における予後予測の現状と患者・家族への 看取り期ケアの課題……………	白川 律子 ……	27	
	心臓カテーテル室での急変時シミュレーション研修後の行動変容……………	福田 木綿子 ……	31	
	救急患者の褥瘡評価に関わる看護スタッフの意識調査……………	池田 麻衣子 ……	41	
	症 例	集学的治療が奏功した進行女性尿道癌の1例……………	山田 大介 ……	47
		自然解熱後もCRP 陽性が持続し、冠動脈病変を合併した 川崎病の3か月女児例……………	辻 慶紀 ……	53
周期性四肢麻痺により判明した甲状腺機能亢進症の1例……………		杉山 新 ……	58	
大動脈遮断バルーンカテーテル (intra-aortic balloon occlusion; IABO) 挿入下に防災ヘリ搬送を行った出血性ショックを伴う 骨盤骨折の一例……………		川田 知佳 ……	62	
報 告	第11回三豊総合病院学会を開催して……………	曾我部長徳 ……	67	
CPC記録	……………		75	
診療実績及び 活動報告	……………		84	
研究教育活動	……………		165	
投稿規定	……………		189	
編集後記	……………		190	

Journal of Mitoyo General Hospital

Journal of Mitoyo General Hospital

Vol.39

December 2018

CONTENTS

Special Article	Shingo Kasahara	1
Research		
Cases of Percutaneous Trans-esophageal Gastro-tubing (PTEG) in our Institution ...	Izuru Endou et al.....	4
Introduction of a Clinical Pathway with the Early Administration		
of Tolvaptan for Congestive Heart Failure	Yuichi kato et al.....	9
Experience in Treating an Intractable Skin Ulcer		
using a V.A.C. Ultra® Treatment System	Masateru Inai et al.....	14
Initial Administration Planning of Vancomycin (VCM) Improves the		
Target Blood Concentration Achievement Rate at Initial Measurement	Eiji Mukai et al.....	19
Investigating the Usefulness of a Clinical Pathway Using Tolvaptan		
for Congestive Heart Failure	Teruaki Kubo et al.....	23
The Current State of Prognostic Prediction in the Palliative Care Unit		
and the Challenges of End-of-life Care for Patients and Their Families	Ritsuko Shirakawa	27
Changes in the Attitudes and Behaviors of Staff After Simulation Training	Yuko Fukuda	31
Awareness survey of nursing staff related		
to the PU evaluation of emergency patients	Maiko Ikeda et al.....	41
Case Reports		
A Case of Advanced Female Urethral Carcinoma in which		
Multidisciplinary Treatment was Successful	Daisuke Yamada et al.....	47
A Case of Kawasaki Disease Complicated by Coronary Artery Lesions		
in A 3-month-old Girl Showing Persistent C-reactive protein		
after Spontaneous Defervescence	Yoshinori Tsuji et al.....	53
A Case of Hypokalemic Thyrotoxic Periodic Paralysis	Shin Sugiyama et al.....	58
A Case of Pelvic Fracture with Hemorrhagic Shock in a Patient		
with Intra-aortic Balloon Occlusion Transported by Helicopter	Chika Kawata et al.....	62
Miscellaneous		
Organizing the 11th Hospital Scientific Meeting	Osanori Sogabe et al.....	67
Report of CPC		75

三豊総合病院雑誌第39巻の刊行に寄せて

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科
心臓血管外科 教授

笠原真悟

三豊総合病院の皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。
この度、三豊総合病院雑誌第39巻の巻頭言のご依頼をいただき、誠に光栄に存じます。
2017年8月1日付で岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 心臓血管外科学講座 教授
を拝命いたしました。私は現在まで、約19年間（途中約5年間は海外留学を含め）岡
山大学にお世話になっておりますが、三豊総合病院の方々とは多く関わることがありま
せんでした。しかしながら、非常にアクティビティーの高い病院であり、高度な地域医
療を行なっていると医局員からは常々聞いておりました。今回は岡山大学心臓血管外科
の歴史と自己紹介、さらには皆様のことを知りたいと思ひまして、今井正信先生の今昔
ものがたりの感想を書かせていただきました。

第二外科の砂田教授が1958年に岡山大学で最初の開心術を行なつて以来、心臓血管
外科は第二外科の中の柱の一つとなりました。平成3（1991）年に第二外科より独立し、
古元嘉昭教授が初代教授に就任されました。平成5（1993）年には佐野俊二教授が第
二代教授として24年間という長きにわたって牽引されました。2019年5月には人工心肺
手術1万例に達する予定です。

私は自分の手術した患者は全て助けたいという思いから、卒後10年目に佐野教授の
門を叩き、1999年に岡山大学に入局させていただきました。2年間の勤務ののちオー
ストラリアのウエストミッド小児病院にフェローとして勤務し、その後、ニュージー
ランドで小児心臓血管外科医として迎えられることになりました。約5年間の海外生活で
多くの執刀の機会を得るとともに、小児循環器医、麻酔科医、新生児科医、看護師、パ
ラメディカルなどのチーム医療を実践できたことも大きな財産の一つでありました。

2013年7月には高齢社会医療・介護機器研究推進講座（心臓血管外科の寄付講座）
が開設され、責任者（教授）として高齢化対策医療教育を通じて、地域医療や高齢社会
医療・介護に貢献することができました。そして、2017年8月に佐野教授を引き継ぎ
心臓血管外科の主任教授を拝命し、現在に至っております。

さて、今井正信先生が記された『三豊総合病院今昔ものがたり』を拝読させていた
だきました。循環器を専門とされた今井先生が、三豊第一病院を横目に憧れの感を抱いて
高校通学していたことや、1968年に京都大学から、岡山大学へ移管され、7人の侍と
ともに三豊総合病院に育て上げ、さらに1987年には一市四町組合立といった広域圏運
営へと想像を絶する努力によって成し遂げられたことが克明に記されておりました。特
に志を同じくした（同志）7人の侍への敬意と尊重は今井先生の思いがひしひしと伝わり、
チーム医療と地域医療を目指した三豊総合病院の総合力の高さに引き継がれているもの
と感銘を受けました。また将来の三豊総合病院の在り方まで言及され、私の医局運営に
も本当に参考になるのとともに、この本を拝読させていただくことで、皆様に少しは近
づくことができたかと感じております。

安東院長の指揮のもと、循環器内科高石部長、心臓血管外科曾我部部長とともに、岡
山大学心臓血管外科は三豊総合病院を支援して行くことが我々の使命であると感じてお
ります。

皆様のご多幸と、さらなるご発展をお祈りいたしまして刊行のお祝いとさせていただきます。